

「1000万連合実現に向けた」キックオフ!

1月21日、1000万連合実現に向けたキックオフ集会を、産別・地協代表者・県連合役員50名が参加し開催しました。



集会では、連合本部江口局長による非正規労働者の組織化と題して、「組織拡大に向け、『相手のために思い、相手のために尽くすこと。尽くし方が足りないと組織化は失敗する』ぜひ、これをキーワードにしていきたい。連合はこれまで環境づくりに専念してきたが、これからは“組織化”も“人づくり”も含め、実践部隊として行動を起こしていきます。1000万連合実現に向け、産別・連合・地方連合会の三位一体となった取り組みを展開していきます。非正規社員の組織化は、労働組合の専権事項であり、組織化の壁となっている執行部の意識を変える

組織拡大の意義を述べる本部江口局長

こと。再雇用者の組合員継続の目的は、再雇用者・組合・会社にあり、公正な職場改善への意見集約がはかれるなど、格差是正・組織拡大において重要な取り組みである」など、具体化に向けた講義が行われ、全体で共有しました。

小島副会長は、宮沢賢治の『雨ニモマケズ』の一説になぞらえ「職場に困っている非正規労働者を含め、労働条件の向上、生活向上に向け、取り組まなければいけない」と組織担当としての決意表明がありました。

最後に、鈴木副事務局長による組織拡大に向けた「キックオフ宣言」を採択し、2020年に12万5千(+30,000)連合群馬をめざし、心をつなげた集会となりました。



熱心に聞く産別・地協代表者

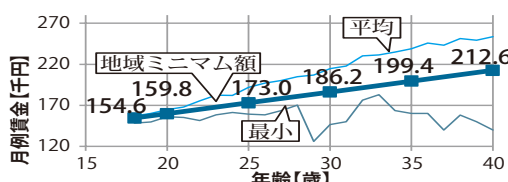
賃金の不合理な格差をなくそう!

〜〜2014「地域ミニマム運動」を展開〜〜

地域ミニマム運動は、中小企業で働く仲間の賃金格差を是正することをめざした全国行動です。組合員300名以下の中小労組へ個別賃金調査を実施し、52組合4,116名の基礎データを基に地域ミニマム額（下限値）を設定しました。各産別・単組において、この水準以下の賃金をなくす取り組みをお願いします。

2014年度年齢別地域ミニマム額(下限値) <設定金額より低い賃金をなくしましょう!>

年齢	設定金額
18歳	154,600円
20歳	159,800円
25歳	173,000円
30歳	186,200円
35歳	199,400円
40歳	212,600円



地域ミニマム学習会開催

地域ミニマム運動の意義と役割を学び、賃金交渉力を向上させるための学習会を1月18日、前橋市総合福祉会館で開催し、産別事務局、中小労組から50名が参加しました。

連合本部労働条件・中小労働対策局の蒲原部長を講師に招き、地域ミニマム金額の設定方法や個人別賃金分析プログラムの活用方法など、単組での要求金額算出につながる手法を学びました。



分析プログラムの活用を真剣な面持ちで学ぶ参加者

社会人になる前に、働くことについて学ぶ ~伊勢崎商業高校の授業に講師派遣~

伊勢崎商業高校で、働くことについての授業が12月11・12日に行われ、連合群馬から鈴木副事務局長を派遣し、労働組合の役割や働くことについての説明を行いました。



授業は、3年生の全6クラス(226名)に対して行い、労働組合とは何か?働く上で知っておいてほしい労働基準法についての説明や、これから社会へ出る生徒達が抱えている疑問や不安として「ブラック企業とは?」、「人間関係がうまくいか心配」、「仕事のやりがいとは?」について実体験を交えた話をしました。

自身の体験を語る鈴木副事務局長

生徒からは「労働者に関する法律や権利が分かった」、「働くことに対する不安がなくなった」との感想がありました。

連合群馬では、若者の職業観・就労観を高める取り組みとして、太田東高校が行っている『公開みらい学』へ毎年講師を派遣しています。この取り組みを拡大させるため、県や教育委員会、他の高校へのアプローチを行ってきたところ、今回、伊勢崎商業高校から「働くことについて」の授業への講師派遣依頼があり、本授業を行うこととなりました。



真剣にメモをとる生徒達